



<報道関係各位>

2010年8月24日

「夢・化学—21」委員会
日本化学会化学教育協議会

「全国高校化学グランプリ2010」各賞受賞者が決定！

～国際化学オリンピックの代表候補を9月に選出予定～

「夢・化学—21」委員会《(社)日本化学会、(社)化学工学会、(社)新化学発展協会、(社)日本化学工業協会で構成》と日本化学会化学教育協議会が主催する「全国高校化学グランプリ2010」(通称:化学の甲子園、<http://gp.csj.jp/>)の二次選考合宿(実技試験とレポート提出、施設見学会など)が8月21日(土)・22日(日)の2日間、京都大学(京都府)他にて行われ、大賞および各賞の受賞者が決定いたしました。

全国高校化学グランプリは、全国の中高生に化学への興味・関心を喚起し、意欲・能力を高めることで世界にも通用する若い化学者の育成を目的に、1999年より開催しています。12回目の本年は、7月19日(月・祝日)に全国54会場で行った一次選考(筆記問題)に、2879人の中高生が参加。一次選考を通過した80人が、このほど、大賞の座をかけて二次選考(実験問題)に挑みました。

その結果、みごと優秀な成績を取めた遠藤 健一さん(神奈川県、栄光学園高等学校3年)、齊藤 颯さん(兵庫県、灘高等学校2年)、世利 佳滉さん(兵庫県、白陵高等学校3年)、紺野 雄介さん(宮城県、宮城県仙台第二高等学校3年)、田原 弘章さん(石川県、石川県立金沢泉丘高等学校3年)の5人が大賞を受賞しました。さらに15人が金賞、20人が銀賞、40人が銅賞に選ばれています。

【国際化学オリンピックへの生徒派遣について】

今年、初の日本大会が開催されて注目を集めた国際化学オリンピックの代表生徒は、本グランプリで優秀な成績を取めた生徒を中心に選定されます。来年7月にトルコで開かれる第43回国際化学オリンピックでは、本グランプリに参加した中学3年生と高校1、2年生の生徒から約20名を選出し、本年9月に代表候補として認定。強化訓練合宿・選抜試験を経て絞られた4人がトルコに派遣されます。

本グランプリの参加生徒数は第1回(1999年、316名)から約10倍、国際化学オリンピックへの派遣を始めた第6回(2003年、1138名)からは2倍以上に増加しており、この化学への興味の広がりが本年の国際化学オリンピックにおける歴代最高の成績(金メダル2名、銀メダル2名)にも繋がったものと受け止めています。

【「夢・化学-21」委員会について】

「夢・化学—21」委員会は、化学の啓発と化学産業の社会への貢献の理解促進を目的に、1993年に発足しました。同委員会では、日本の将来を担う小中高生を主な対象とした活動を展開。本グランプリの他、化学の面白さや不思議さを通じて、化学技術の重要性や化学製品の有用性を知って貰うため「夏休み子ども化学実験ショー」や、科学館での「実験教室」などを行っています。(ホームページ: <http://www.kagaku21.net/>)

※本グランプリの表彰式・第42回国際化学オリンピック参加報告会・第43回国際化学オリンピック代表候補認定式を2010年9月25日(土)、化学会館(東京都千代田区)にて行う予定です。

◆この件に関する媒体からのお問い合わせ先◆

日本化学会／大倉、遠藤

TEL03-3292-6164／FAX03-3292-6318

「夢・化学-21」委員会事務局(日本化学工業協会内)／井上、大橋 TEL03-3297-2555／FAX03-3297-2615

<参考資料>

◆各賞受賞者

賞	氏名	フリガナ	高校県名	学校名	学年	性別
大賞 5名	遠藤 健一	エンドウ ケンイチ	神奈川県	栄光学園高等学校	3年	男性
	齊藤 颯	サイトウ ハヤテ	兵庫県	灘高等学校	2年	男性
	世利 佳滉	セリ ヨシヒロ	兵庫県	白陵高等学校	3年	男性
	紺野 雄介	コンノ ユウスケ	宮城県	宮城県仙台第二高等学校	3年	男性
	田原 弘章	タハラ ヒロアキ	石川県	石川県立金沢泉丘高等学校	3年	男性
金賞 15名	岩嶋 俊輝	イワシマ トシキ	愛知県	愛知県立一宮高等学校	3年	男性
	浦谷 浩輝	ウラタニ ヒロキ	滋賀県	滋賀県立膳所高等学校	2年	男性
	片岡 憲吾	カタオカ ケンゴ	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	3年	男性
	加藤 大翼	カトウ ダイスケ	東京都	麻布高等学校	3年	男性
	嘉陽 宗臣	カヨウ ムネオミ	沖縄県	昭和薬科大学附属高等学校	3年	男性
	重田 晃輝	シゲタ コウキ	広島県	広島学院高等学校	3年	男性
	関 康隆	セキ ヤスタカ	東京都	東京学芸大学教育学部附属高等学校	3年	男性
	副島 智大	ソエジマ トモヒロ	東京都	立教池袋高等学校	1年	男性
	高野 秀明	タカノ ヒデアキ	埼玉県	立教新座高等学校	3年	男性
	立川 常太	タチカワ ジョウタ	宮城県	宮城県仙台第二高等学校	3年	男性
	田中 将太	タナカ ショウタ	福岡県	福岡県立明善高等学校	3年	男性
	中野 友貴	ナカノ ユウキ	千葉県	千葉県立千葉高等学校	3年	男性
	中村 友洋	ナカムラ トモヒロ	大阪府	大阪星光学院高等学校	3年	男性
	山岡 信博	ヤマオカ ノブヒロ	愛知県	愛知県立明和高等学校	3年	男性
	山本 荷葉子	ヤマモト カヨコ	東京都	桜蔭高等学校	3年	女性
銀賞 20名	稲生 宏泰	イノウ ヒロヤス	東京都	筑波大学附属高等学校	1年	男性
	今村 友信	イマムラ トモシ	兵庫県	甲陽学院高等学校	3年	男性
	大石 遼	オオイシ ハルカ	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	3年	男性
	加藤 雄大	カトウ タケヒロ	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	1年	男性
	川角 亮介	カワスミ リョウスケ	愛知県	愛知県立岡崎高等学校	3年	男性
	河内谷 耀一	カワチヤ ヨウイチ	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	3年	男性
	呉本 達哉	クレモト タツヤ	群馬県	樹徳高等学校	2年	男性
	越川 亜美	コシカワ アミ	東京都	豊島岡女子学園高等学校	2年	女性
	小林 諭史	コバヤシ サトシ	愛知県	愛知県立時習館高等学校	3年	男性
	鈴木 あゆみ	スズキ アユミ	東京都	吉祥女子高等学校	3年	女性
	田辺 創思	タナベ ソウシ	山口県	山口県立宇部高等学校	3年	男性
	鶴岡 和幸	ツルオカ カズユキ	東京都	開成高等学校	3年	男性
	西岡 篤史	ニシオカ アツシ	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	2年	男性
	二宮 悠基	ニノミヤ ユウキ	奈良県	東大寺学園高等学校	3年	男性
	野島 裕太郎	ノジマ ユウタロウ	大阪府	大阪星光学院高等学校	3年	男性
	藤本 亮汰	フジモト リョウタ	兵庫県	白陵高等学校	2年	男性
	松下 睦生	マツシタ ムツキ	大阪府	大阪星光学院高等学校	3年	男性
	山角 拓也	ヤマカド タクヤ	兵庫県	灘高等学校	1年	男性
	山田 佳補	ヤマダ ケイスケ	兵庫県	白陵高等学校	3年	男性
	山本 英明	ヤマモト ヒデアキ	富山県	片山学園高等学校	2年	男性

賞	氏名	フリガナ	高校県名	学校名	学年	性別
銅賞 40名	秋田 隼平	アキタ シュンペイ	東京都	渋谷教育学園渋谷高等学校	2年	男性
	五十棲 啓	イズミ ヒラク	東京都	駒場東邦高等学校	2年	男性
	内田 唯	ウチダ ユイ	山梨県	駿台甲府高等学校	3年	女性
	江島 駿	エジマ シュン	東京都	駒場東邦高等学校	2年	男性
	大島 辰之輔	オオシマ シンスケ	静岡県	静岡県立清水東高等学校	3年	男性
	大野 拓郎	オオノ タクロウ	東京都	攻玉社高等学校	3年	男性
	小川 徹	オガワ トオル	東京都	早稲田高等学校	2年	男性
	奥野 博明	オクノ ヒロアキ	東京都	麻布高等学校	3年	男性
	小竹 佑磨	オtake ユウマ	石川県	石川県立金沢泉丘高等学校	3年	男性
	笠浦 一海	カサウラ カズミ	東京都	開成高等学校	1年	男性
	柏木 真穂	カシワギ マホ	兵庫県	白陵高等学校	3年	女性
	神林 広朗	カンバヤシ ヒロアキ	東京都	開成高等学校	2年	男性
	北 祐樹	キタ ユウキ	奈良県	西大和学園高等学校	3年	男性
	木下 周祐	キノシタ シュウスケ	兵庫県	灘高等学校	2年	男性
	葛貫 森信	クズヌキ モリノブ	神奈川県	神奈川県立神奈川総合産業高等学校	3年	男性
	久保 陽資	クボ ヨウスケ	兵庫県	白陵高等学校	3年	男性
	古賀 健太郎	コガ ケンタロウ	佐賀県	弘学館高等学校	2年	男性
	小林 玄樹	コバヤシ ゲンキ	京都府	京都府立嵯峨野高等学校	3年	男性
	佐藤 遼太郎	サトウ リョウタロウ	宮城県	秀光中等教育学校	2年	男性
	清水 駿介	シミズ シュンスケ	兵庫県	灘高等学校	3年	男性
	末吉 孝世	スエヨシ タカヨ	沖縄県	昭和薬科大学附属高等学校	3年	男性
	高谷 謙介	タカタニ ケンスケ	兵庫県	白陵高等学校	1年	男性
	長井 幸輝	ナガイ コウキ	埼玉県	立教新座高等学校	3年	男性
	中嶋 孝嗣	ナカジマ タカツグ	東京都	東京農業大学第一高等学校	3年	男性
	中園 謙介	ナカゾノ ケンスケ	福岡県	福岡県立明善高等学校	3年	男性
	中間 貴寛	ナカマ タカヒロ	愛知県	愛知県立岡崎高等学校	3年	男性
	仲本 正之	ナカモト マサユキ	沖縄県	昭和薬科大学附属高等学校	3年	男性
	中山 敦仁	ナカヤマ アツヒト	兵庫県	灘高等学校	3年	男性
	難波 翔一朗	ナンバ ショウイチロウ	兵庫県	白陵高等学校	3年	男性
	野津 賢祐	ノツ ケンスケ	島根県	島根県立出雲高等学校	3年	男性
	野々村 拡展	ノノムラ ヒロノブ	兵庫県	灘高等学校	1年	男性
	福田 真之	フクダ マサユキ	香川県	香川県立高松高等学校	3年	男性
	前川 秀	マエカワ スグル	愛知県	東海高等学校	3年	男性
	牧嶋 啓	マキシマ ケイ	鳥取県	鳥取県立倉吉東高等学校	3年	男性
	丸澤 英将	マルザワ ヒデマサ	東京都	駒場東邦高等学校	2年	男性
	満保 章泰	マンボ アキヒロ	富山県	富山県立高岡高等学校	3年	男性
	保田 侑亮	ヤスタ ユウスケ	奈良県	東大寺学園高等学校	3年	男性
	吉村 康佑	ヨシムラ コウスケ	東京都	駒場東邦高等学校	2年	男性
	米重 大河	ヨネシゲ タイガ	山口県	山口県立徳山高等学校	3年	男性
	劉 靈輝	リュウ レイキ	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	2年	男性

◆国際化学オリンピック(IChO=International Chemistry Olympiad)とは

1968年に東欧3カ国(ハンガリー、旧チェコスロバキア、ポーランド)が始めた高校生の学力コンテストから発展した、1年に1度開催される高校生の「化学」の国際大会。今年行われた日本大会(東京)には、68の国と地域から267人の高校生が参加しました。

大会は、通常、毎年7月に10日間開かれ、それぞれ5時間に及ぶ実験問題(Practical Examination)と筆記問題(Theoretical Examination)が出題され個人戦として競われます。成績優秀者には金メダル(参加者の1割)、銀メダル(同2割)、銅メダル(同3割)がそれぞれ贈られます。

日本は2003年のアテネ大会より参加しており、2004年のドイツ・キール大会から7年連続で参加生徒全員がメダルを獲得しています。